

令和6年4月24日
国土交通省中部地方整備局
飯田国道事務所



のじり

野尻地区交差点改良事業 完成のお知らせ

～県内直轄国道初 二段階横断施設を設置～

飯田国道事務所において「事故ゼロプラン※¹」に位置づけ、令和4年8月より工事を進めてきた国道19号野尻地区交差点改良事業が令和6年4月24日(水)に完成しますのでお知らせします。

今回の交差点改良では、右折レーンの新設、横断歩道の移設及び県内の直轄国道で初となる二段階横断施設の新設を行いました。

これにより歩行者の安全、円滑な交通が確保されるとともに、事故の低減が期待されます。

※「事故ゼロプラン」とは、交通事故が多発する特定区間に対して、集中的・重点的に交通事故対策を実施することで、交通事故の撲滅を目指す取り組みです。

1. 事業概要

事業概要【別紙1、2】

2. 資料配布先

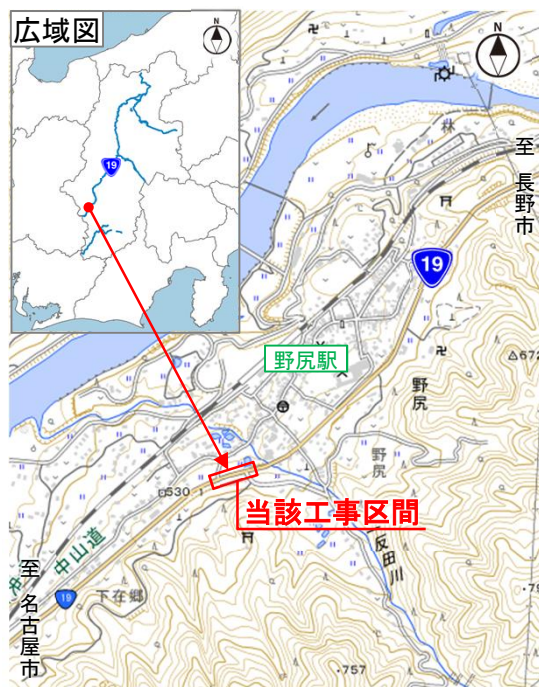
塩尻桔梗ヶ原記者クラブ

3. 問い合わせ先

国土交通省中部地方整備局 飯田国道事務所
事業対策官 梶原 裕二 管理第二課 佐藤 貴博

TEL 0265-53-7200(代表)

メールアドレス cbr-ch-densi@mlit.go.jp

ホームページ <https://www.cbr.mlit.go.jp/iikoku>

出典: 国土地理院地図

飯田国道公式X(Twitter)

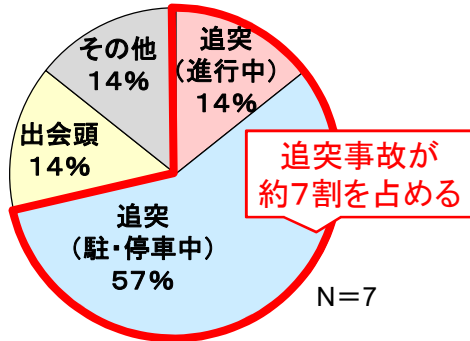
@mlit_iida

道路の異状を発見したら・・・道路緊急ダイヤル **#9910** (通話料無料・24時間受付)

国道19号 ^{のり}野尻地区交差点における安全対策

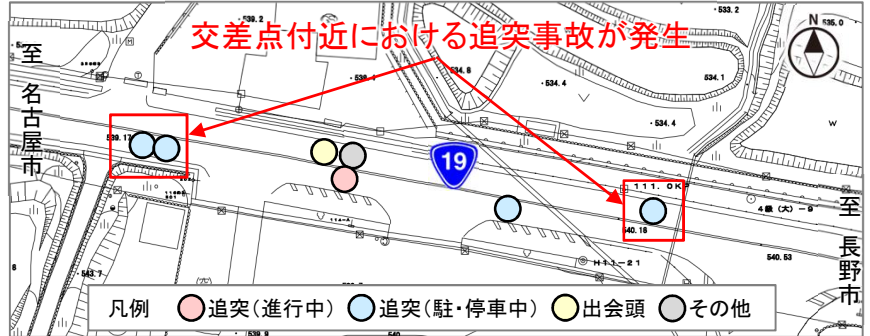
当該交差点における事故発生状況

<事故発生割合>



出典: 県警事故データ(H23~R05)

<事故発生位置>



出典: 県警事故データ(H23~R05)

右折レーンの新設

右折待ち車両が後続車を阻害することにより、急ブレーキや追突事故が発生しています。

→**右折レーンの新設**により右折待ち車両への追突、急ブレーキを防ぎ、事故の低減を図ります。

対策前



右折レーンの設置



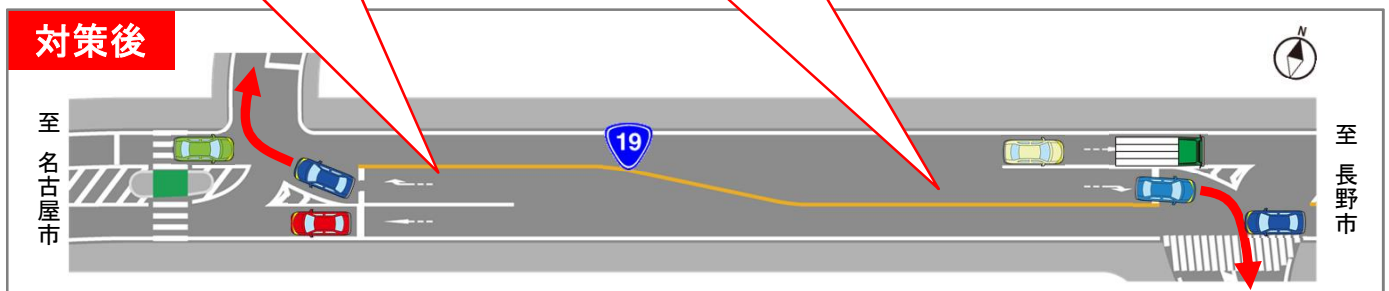
右折レーンの設置



右折待ち車両が後続車を阻害



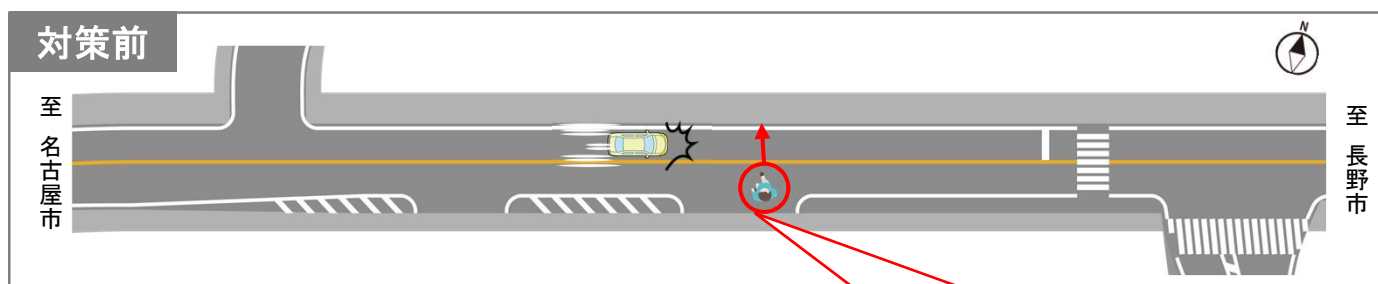
対策後



国道19号 のじり 野尻地区交差点における安全対策

横断歩道の移設、二段階横断施設の新設

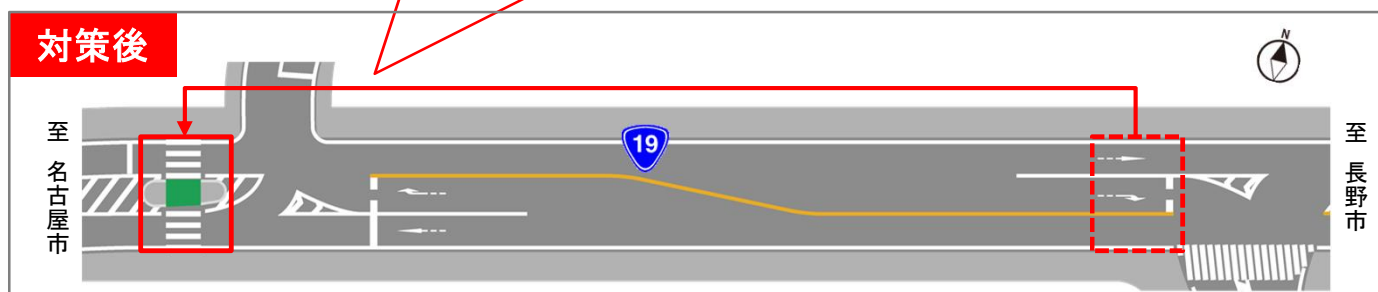
歩行者の乱横断が発生しており、高速走行する車両との接触の危険性があります。
→歩行者の横断状況に応じた**横断歩道の移設**、**二段階横断施設の新設**をしました。



横断歩道の移設、二段階横断施設の新設

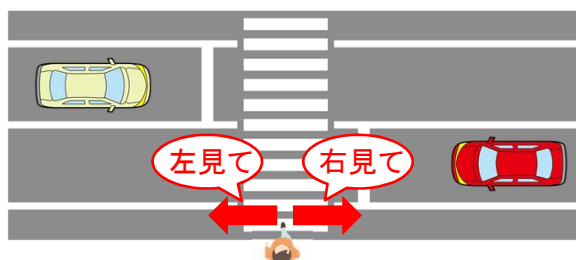


歩行者の乱横断が発生

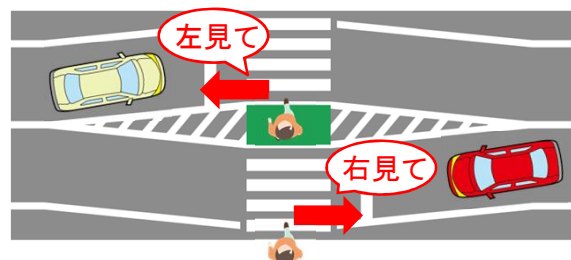


二段階横断施設とは

- 車道中央部に横断者が待機、避難できる交通島を設置することで、横断距離の短縮により安全性が向上する。
- 一方向ずつ走行車両を確認できることから、横断の判断がしやすいため安全性が向上する。



標準的な横断歩道



二段階横断での横断歩道